

小・中連携研修会のまとめ（長田中グループ）

1 研究主題

児童・生徒が豊かな人間性を持ち、共に学び、共に育つための小・中連携はいかにあるべきか。

2 研究主題設定の理由

子どもたちの心の問題、生徒指導上の諸問題は、道徳教育や人権教育あるいは基礎学力の指導の充実により、相当程度解決が図られるものと考えられる。これら学習、生徒指導の具体的な手立てについては、小中双方の教育の独自性と発達段階について情報交換し、理解を深めていくことが大切だと考え、本主題を設定した。

3 研究の視点

- (1) 実態把握と情報交換の在り方
- (2) 確かな学力・学習のしつけ・家庭との連携による宅習指導
- (3) 子どもの生徒指導（情報交換・情報共有）
- (4) 特別な支援を必要とする児童・生徒への指導の在り方

4 研修会の内容

生徒指導分科会

【協議題】

心に届く生徒指導の在り方

【協議内容】

- ネットトラブルに対する対処の仕方
- 不登校傾向の児童生徒への対応について
 - ・ 校内体制について
 - ・ 外部機関との連携について
- 校則について
 - ・ コロナ禍における冬の防寒着について
 - ・ 靴や靴下の色やワンポイント等について
 - ・ 髪型について

学習指導分科会

【協議題】

確かな学力と学習のしつけを身に付ける学習指導の在り方

【協議内容】

- 学力向上に繋がる学習指導
 - ・ 小テストの実施
 - ・ 協働的な学びの工夫
- 学習のしつけについて
 - ・ □分前着席や黙想
 - ・ 話し方や聞き方の指導
- 家庭学習への取組
 - ・ 保護者との共通理解
 - ・ 音読や漢字等の内容
- 教材を学校に置いて帰る取組について
 - ・ 具体的な教科と教材

特別支援教育分科会

【協議題】

一人一人の支援をより確かにする指導の在り方

【協議内容】

- 特別支援学級の現状と課題
 - ・ 学習形態の工夫
 - ・ 交流学級との連携
- 通常学級の現状と課題
 - ・ 支援員の協力体制
 - ・ 通級指導教室での指導
- 特別支援学級の手立て
 - ・ I C T機器の活用
 - ・ 保護者との連携
- 校内支援での手立て
 - ・ 特別支援教育校内委員会の開催
 - ・ 個別の指導計画の作成

5 成果と課題

(1) 成果

小学校と中学校、また、小学校同士で子どもたちの実態を話し、情報を共有することで、様々な事例やその対処方法について考えることができた。

(2) 課題

各学校の共通課題や、小中の接続の視点から、より具体的な共通実践事項を設定し、検証する方法を考えていく必要がある。